

令和6年度 子どもエコ講座 事業記録



中野区 環境部 環境課

令和6年度 子どもエコ講座

燃料電池って何だろう？

日時 7月28日(日)

午前の部 10:00~11:00

午後の部 13:00~14:00

対象 小学4~6年生

親子で木材に触れよう、木材であそぼう！

日時 8月4日(日)

午前の部 10:00~11:30

午後の部 13:00~14:30

対象 小学1~3年生

令和6年度

子どもエコ講座

夏休み中の学習にぜひご活用ください！

燃料電池って何だろう？

日時 7月28日(日)

<午前の部> 午前10時から

<午後の部> 午後1時から

※各回60分、いずれも同じ内容です。

講師 東京ガス株式会社

会場 中野区役所 8階会議室

対象 中野区在住・在学の
小学4~6年生
(4年生は保護者同伴推奨)

定員 各回20名 抽選
(お子様の人数)
一時保育あり 各回5名

参加費 無料

親子で木材に触れよう、
木材であそぼう！

日時 8月4日(日)

<午前の部> 午前10時から

<午後の部> 午後1時から

※各回90分、いずれも同じ内容です。

講師 一條木材株式会社

会場 中野区役所 6階会議室

対象 中野区在住・在学の
小学1~3年生
(保護者同伴必須)

定員 各回20組40名 抽選
一時保育あり 各回5名

参加費 無料

申込み

申込みは区HPから！

申込み期間: 2024年7月8日(月)から7月17日(水)

申込み方法: 電子申請

一時保育ご希望の方は、講座と合わせてお申し込みください。



【問い合わせ先】

環境課 環境・緑化推進係

TEL: 03-3228-5516 E-Mail: kankyo01@city.tokyo-nakano.lg.jp

令和6年度「子どもエコ講座」チラシ

燃料電池って何だろう？

日時 令和6年7月28日(日)
午前の部 10:00~11:00
午後の部 13:00~14:00

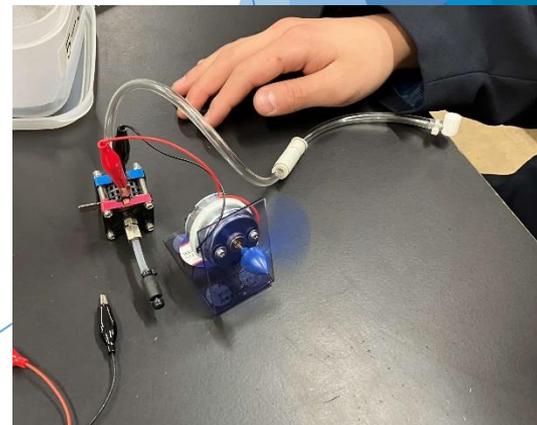
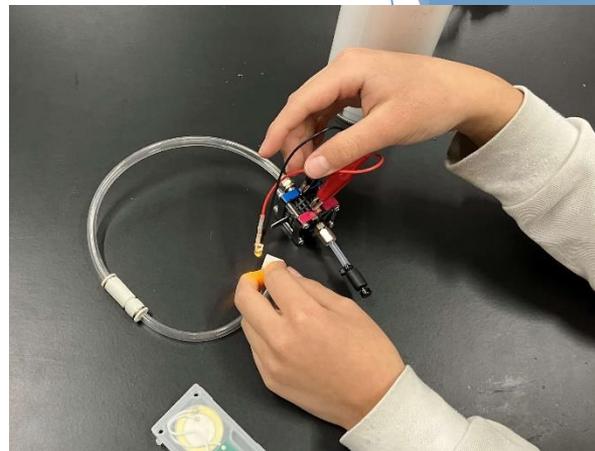
会場 中野区役所会議室

参加人数 午前の部 6名
午後の部 10名

講師 東京ガス株式会社

【講座内容】

電気のつくりかたや新しいエネルギーについて。水素ガスを使った発電実験。





手回し発電

回し続けたり仰ぎ続けたり、電気をつくるのは大変という声が…



ランプを太陽に見立てた太陽光発電

太陽が隠れてしまうと…

うちわの風を使った風力発電

様々な実験で電気のでき方を学びました。

自然環境に左右されずに発電できるもののひとつが、

燃料電池

燃料電池は「水素」と「酸素」で、
“電気”と“熱”をつくります。

発電時に「二酸化炭素」を出さない
環境にやさしい発電方式です。



水素ポンベの「水素」と空気中の
「酸素」で発電する燃料電池の実験
を行いました。

まとめ

最後に、講座を受けての感想や地球を守り続けるためにわたしたちができることを発表してもらいました。

電気の大切さを学んだ受講者からは、「使っていない電気を消す」「ゲームの時間を減らす」などの意見が挙げられました。



アンケート結果

アンケート回答者…16人

おもしろかった…14人

まあまあおもしろかった…2人

受講者から「実験がおもしろかった」、「燃料電池の仕組みを知れた」などのお声をいただきました。

ご参加いただき、誠にありがとうございました！

親子で木材に触れよう、木材であそぼう！

日時 令和6年8月4日(日)

午前の部 10:00~11:30

午後の部 13:00~14:30

会場 中野区役所会議室

参加人数 午前の部 17名

午後の部 14名

講師 一條木材株式会社



【講座内容】

たくさんの端材を自由な発想で並べたり
積んだりする“造形あそび”

木はどこから来たのか？

日本の国土の約70%を占める
森林を健全に保つための**森の
サイクル**について学びました。

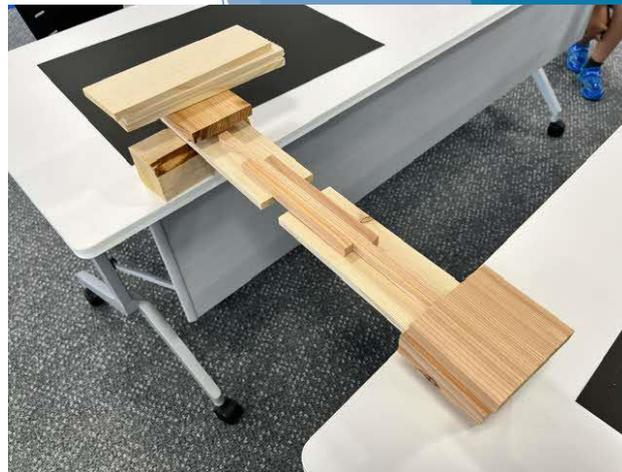


今回はスギとモミ
の木の2種類

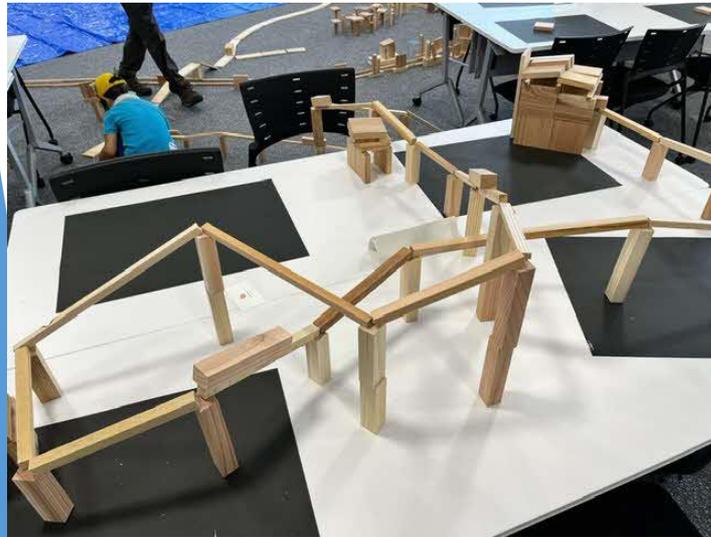
実際に端材に触れて、木の種類による
模様、香り、音の違いを体感しました。

講師の「タワーをつくらせてみよう」、「顔をつくらせてみよう」、「橋を架けてみよう」という指示で、様々な個性的な作品ができあがりました。

親子で協力して机と机を繋ぐ橋が完成！



最後は用意した端材全てを自由に使ってもらいました。作品と作品がどんどん繋がっていき最終的に1つの町のようにになりました。



できあがった作品を見て回り、こだわりのポイントを発表してもらいました。



アンケート結果

アンケート回答者…30人
おもしろかった…30人

受講したお子様から「木で作品をつくったことがおもしろかった」、「木をつみあげることを工夫した」、保護者から「久しぶりに木をしっかりと触りました」などのお声をいただきました。

ご参加いただき、誠にありがとうございました！